



# 校長室より

令和 5年 1月 10日(火)  
福岡市立南福岡特別支援学校  
学校だより No. 18  
(文責：校長 平川 千佳)

今年もよろしくお願ひします

新しい年が始まりました。世の中に、世界に目を向けると、コロナはまだまだ収まらず、ウクライナはじめ、いくつもの国では人々の安全な生活が脅かされています。早く平和な世の中となり、安心して暮らせる世界となってほしいものです。

本校におきましては、児童生徒の安全・安心を大前提とした上で、児童生徒自身が将来に希望を持てる教育活動を展開していきたいと考えております。ご理解ご協力の程、宜しくお願ひいたします。



## <教育活動に関するアンケート結果>

11月に実施しました本校教育活動に関するアンケートに、98名の保護者様からご回答をいただきました。ありがとうございました。

アンケート結果は、本校の教育活動に対し総じて肯定的なご意見で、自由記述におきましても、たくさんのお言ひをいただきました。これは、保護者の皆様のご協力と、日頃の本校職員の頑張りの賜物と、心から感謝いたしております。

もちろん、全てが肯定的なご意見ではなく、改善すべき点をご指摘くださっているものもありました。このようなご意見は、大変ありがたいものと受けとめております。今後検討し、より良い教育活動の展開に役立てていきたいと思っております。

グラフ化できる結果のみ掲載いたします。ご確認下さい。

※アンケート項目は次の通りです。紙面の都合上、簡略化し記載しています。

- ①本校の教育目標が授業や行事などの教育活動に反映されている。
- ②児童生徒の個別の教育支援計画、指導計画などが授業に反映されている。
- ③児童生徒の実態に応じた、わかる(楽しい)授業作り、教材教具の工夫が行われている。
- ④児童生徒の実態に応じた学習環境づくりがなされている。
- ⑤児童生徒は学校へ行くことを楽しみにしている。
- ⑥担任と保護者で指導や支援に関する共通理解が図られている。
- ⑦お便りや連絡帳、家庭訪問、個人懇談などを通じて担任と保護者との連携が図られている。
- ⑧子どもの指導や支援について困った時に、安心して相談することができる。
- ⑨保護者と学校とで児童生徒の健康についての情報の共有、適切な指導が行われている。
- ⑩子どもの安全に配慮した指導や環境づくりがなされている。
- ⑪健康や衛生に関する情報発信が学校から適切になされている。
- ⑫(医療的ケア対象児童生徒の保護者)安全で円滑に医療的なケアがなされている。
- ⑬交流教育について
- ⑭お便りやホームページなどで学校の様子について情報が発信されている。
- ⑮行事や学習活動に関する説明がわかりやすい。
- ⑯特別支援教育についての情報の発信がなされている。
- ⑰本年度、学校のホームページを見たことがありますか。

※ 「校長室より」は、本校ホームページにカラーで掲載しています。

※各グラフは、前述のアンケート項目番号に対応しています。

